



令和5年10月21日(土)東京都江東区東京臨海広域防災公園で、第25回全国女性消防操法大会が開催されました。

全国女性消防操法大会は、昭和60年に第1回大会を開催し、今大会は新型コロナウイルス感染症の影響を受け4年ぶりの開催となりました。女性消防隊の消防技術向上、士気の高揚を図ることを目的として、2年に1回開催される本大会は、安全、確実に迅速な消防活動の習熟に資するため、軽可搬ポンプの操作の基本について、その技術を競う大会です。大会には全国から約

弘前市消防団

全国大会で健闘



発行所
公益 青森県消防協会
財団法人
〒030-0113
青森市第二問屋町4丁目11-6
電話 017(763)5333
FAX 017(739)1160

2023年度
全国統一防火標語

火を消して
不安を消して
つなぐ未来

消防協会ホームページ



3,000人の参加者が集い、4年ぶりの大会に闘志を燃やしました。

青森県からは、弘前市消防団弘前市女性消防隊が県代表として参加し、訓練の成果を遺憾なく発揮しました。この日のために練習した機敏な動きでホースを連結し、素早く放水、的確に命中させました。全国から集まった出場隊がハイレベルな操法を見せる中、弘前市女性消防隊も堂々の操法を披露し、タイム51・95秒、得点76・5点と大いに健闘しました。出場選手、大会結果は次のとおりです

全国女性消防操法大会成績表

	都道府県	消防団名	操法タイム(秒)	得点
優勝	熊本県	八代市本部女性消防隊	44.12	93.5
準優勝	東京都	板橋消防団女性消防隊	45.66	88.0
準優勝	愛知県	刈谷市女性消防隊	48.15	88.0
優秀	山口県	和木町女性消防隊	48.93	87.0
優秀	香川県	高松市女性消防隊	49.58	86.0
優秀	岡山県	和気町女性消防隊	48.22	84.5
優良	広島県	福山市女性消防隊	52.87	83.5
優良	千葉県	館山市女性消防隊	50.85	82.5
優良	埼玉県	入間東部女性消防隊	49.35	81.5
優良	福岡県	久留米市女性消防隊	50.15	81.0
優良	宮崎県	日向市女性消防隊	52.31	79.0
優良	静岡県	富士宮市女性消防隊	56.03	77.5

※第25回全国女性消防操法大会・結果発表の詳細は、日消 HP からご確認ください。

弘前市女性消防隊 敢闘賞 操法タイム：51.95 得点76.5



出場選手

- 美里 菜りか
- 礼朝 麻春え末
- 田崎 田幡塚藤西
- 藤外 浅小大工葛
- 分団長 員員長 員員
- 団長 員員長 員員
- 長者 員員 員員
- 指揮 員員 員員
- 1番 員員 員員
- 2番 員員 員員
- 3番 員員 員員
- 4番 員員 員員
- 補助 員員 員員

日本消防協会では、現在全国女性消防操法大会で使用されているD-1級軽可搬消防ポンプが令和6年3月末をもって製造・販売が中止となることに伴い、今後の大会において使用するポンプやルール等の検討を行うっております。後日、次回大会(令和7年度開催予定)はD-1級軽可搬消防ポンプを使用することが通知されましたが、その後の大会については引き続き十分な時間をかけて検討を重ねるとの見解が示されました。

また、各県代表出場隊の操法終了後には、葛飾区東新小岩7丁目町会市民消防隊の皆様による、C級ポンプを用いた操法、臨海消防団の皆様によるB級ポンプを用いた操法が披露されました。D-1級に比べ、一回り以上大きいポンプを使用した迫力のある操法に、会場の関心が集まりました。



☆ 激励交流会の様子

第28回全国女性消防団員活性化石川大会



令和5年11月16日(木) 石川県金沢市いしかわ総合スポーツセンターにおいて、第28回全国女性消防団員活性化石川大会「ようこそ 石川へ 百万石の花と咲け!輝く女性消防団」が開催されました。全国の女性消防団員が一堂に集い、日頃の活動やその成果を紹介するとともに、意見交換を通じて連携を深めることにより、女性消防団員の活動をより一層活性化させることを目的として開催されました。会場には全国から2,000人を越える消防団員が集い、大会を盛り上げました。本県からは、青森県消防協会下山会長をはじめ、7団体48名の消防団関係者が参加しました。

大会の最後には、次期開催地栃木県から、次回大会のPRが行われ、大会は無事閉会しました。

参加者レポート

青森市青森消防団 島中栄久子 班長

シャトルバス乗り場に近くなると、活動服を着た男性団員の姿が見えたので、安心感がありました。所要所に団員がいて挨拶してくれるのは気持ちがいいです。

活動事例発表では、地域の子供たちにとのような防災教室を行っているのか参考になりました。パネル展示で廃ホースを使ったストラップ作りや、アイラップを使った料理を紹介している団があり、真似したいと思いました。

活動事例発表の中では、小松市消防団の発表が特に参考になりました。ダンボールを使った簡易トイレに猫砂や粉末洗剤を混ぜることで消臭効果がある、女性分団だけで救命講習など、大変勉強になりました。AEDの使い方や心臓マッサージだけでなく、もっと身近な防災教室をやりたいと思いました。



☆ 活動事例発表



☆ 記念講演「女性団員を含めた女性活躍社会」

五所川原市消防団 齊藤 日出 副団長

青森大会以来の参加で、とても士気が上がります。活動発表等で感じたことは、音楽に合わせた活動内容が多く、自然に受け入れやすい工夫をしているのだと思いました。

また、「ベット防災について」は、とても参考になる内容で、自分たちが抱えている問題が少し解消できそうです。この全国大会を通じて、今後の活動に役立てようと思います。

お昼時間のアトラクション、地元有加賀髙梯子登り、女性和太鼓「DIA+(ダイアプラス)」の演奏が最高でした。(どちらも消防団、女性が開かっています)

山田邦子さんと知事のトークも、ユーモアを交えながら消防団活動の内容を笑いながら学べました。「日々のチームワーク」ですね。

この大会を機に、地元での活動、役割を意識しながら過ごそうと思います。やるべきこと、やれることを今一度考える良い大会でした。天気も良く、女性の元氣、笑顔のあふれる一日でした。ありがとうございました。

五戸町消防団 下村あさ恵 団員

初めて活性化大会に参加しました。もともと堅苦しいのかと思っていました。楽しく、ためになる情報を得る事ができる場でした。ありがとうございました。

田子町消防団 市村さおり 班長

今回、活性化大会に参加し、活動事例発表を通して、それぞれが地域性を活かし、性別、年代を問わずに災害や救急の際に行うべき行動や心がけなどを、体を使って広報することで覚えやすく工夫していることがよくわかりました。身を守るための大切なポーズなど、小さい子供にも覚えてもらえる良い活動だと思いました。

また、女性団員として出来る事、防災の知識を高める事、市民に防災や救命、グッズづくりなどを広報する事、同じ立場として考えさせられる発表を聞く事ができ、勉強になった大会でした。



☆ とちぎ大会は令和6年9月19日に開催されます。

消防団活動報告

弘前市消防団 ふれあいフェアの実施



☆ 津軽の食と産業まつり 2023に参加しました

大鰐町消防団 消防団広報活動 in まるごと大鰐秋の感謝祭



☆ 消防団員募集グッズの配布

平川市消防団 秋の火災予防運動



10月22日(日)平川市イオンタウン平賀店、四季の蔵もてなしロマン館、道の駅いかりがせきにおいて、平川市消防団が秋の火災予防運動の一環で火災予防啓発運動、消防団員募集の広報活動を行いました。10月16日〜22日までの1週間、県下一斉に「秋の火災予防運動」が実施されます。火や暖房器具を取り扱う機会が多くなる時季を迎えるにあたり、火災の発生を防止し、死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として行われ、県内各地でも消防団による様々な活動が行われます。イオンタウン平賀店では、平川市消防団今井団長をはじめとした10名が活動に参加し、防火チラシの配布や住宅用火災報知器の定期点検の呼びかけ等を行いました。

十和田市消防団 消防車両展示等 広報活動



10月15日(日)十和田市消防団は、十和田市官庁街通りにおいて開催された「Cars & Coffee in TOWADA 2023」に参加し、消防車両の展示、梯子車体験等を通し消防団の広報活動を行いました。広報活動には12名の団員が参加し、梯子車体験の補助、チラシや消防団員募集グッズを配布しながら、消防団員の活動をPRしました。当日はあいにくの空模様ではありましたが、イベント目的に市内外から訪れた大勢の親子連れや自動車ファンも足を止め、梯子車体験は長蛇の列ができるほどの人気コーナーとなりました。

黒石市消防団 消防団広報活動 in 黒石りんごまつり



☆ PR活動で新入団員が4名入団しました！

MORITA

MORITA GROUP



普通免許対応車両総重量3.5t未満CD-I型 ミラクルLight



アルミ製蓄圧式粉末消火器 アルテシモ

株式会社モリタ / モリタ宮田工業 株式会社

〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町3丁目8番55号

電話 022-238-6461(モリタ 仙台支店)

022-238-4711(モリタ宮田工業 東北営業部)

令和5年度 秋の叙勲・褒章受章者

☆令和5年秋の叙勲受章者が11月3日付で発表されました。

【瑞宝双光章】

- 菊池 郁夫 (元むつ市消防団団長)
- 菊池 清助 (元横浜町消防団団長)

【瑞宝単光章】

- 漆畑 武志 (元十和田市消防団分団長)
- 蝦名 莊一 (元深浦町消防団分団長)
- 大野 哲博 (元三沢市消防団分団長)
- 木根 榮 (元田子町消防団副団長)
- 久保 勝志 (元八戸市消防団分団長)
- 齋藤 寧 (元六ヶ所村消防団分団長)
- 坂上三三男 (元南部町消防団分団長)
- 榮太 正勝 (元八戸市消防団副団長)
- 玉川 廣志 (元八戸市消防団分団長)
- 千田 光則 (元五所川原市消防団分団長)
- 鳥谷部忠志 (元七戸町消防団分団長)
- 中島 了 (元今別町消防団副団長)
- 原子 隆 (元青森市青森消防団副団長)
- 宮木 幸雄 (元佐井村消防団分団長)
- 山口 利文 (元黒石市消防団副団長)
- 山下 修司 (元青森市青森消防団副団長)
- 和田 健一 (元大間町消防団副団長)

【藍綬褒章】

- 明石 繁光 (平川市消防団副団長)
 - 中野 昌勝 (むつ市消防団副団長)
- 受章者の皆さん、おめでとうございます。
益々のご活躍を祈念いたします。

令和5年 青森県褒賞

☆令和5年青森県褒賞受賞者が11月15日付で発表されました。

- 次(の5名)が消防業務に精励し、公益と民生の安定に貢献したとして顕彰されました。
- 小関 清隆 (つがる市消防団柏地区区団長)
- 坂本 進 (六戸町消防団団長)
- 橋本 友昭 (八戸市消防団副団長)
- 島山 賢悦 (元新郷村消防団副団長)
- 吹越 三男 (元東北町消防団副団長)

第42回 全国消防殉職者慰霊祭



9月14日(木) ニッショーホールにおいて第42回全国消防殉職者慰霊祭が執り行われました。岸田内閣総理大臣をはじめとするご来賓、各都道府県を代表したご遺族等、約350人のご参列のもとしめやかに挙行されました。

式典では、御霊の奉納、国歌斉唱、内閣総理大臣、総務大臣及び遺族代表から追悼のごとばを頂き、参列者による献花が行われました。日本消防協会 秋本会長は式辞で、「どのような状況にあつても使命達成に最善を尽くさなければならぬが、事故なく、無事に活動することが使命発揮の基礎。事故防止への決意を新たに、職に殉じられた御霊に心からの敬意を表し、深く感謝申し上げると共に、ご遺族の方々のお幸せな日々をお祈り申し上げます」と述べました。

本年は3柱の御霊が新たに合祀され、明治5年からの消防殉職者等の御霊は、5,787柱(内本県は69柱)となりました。

令和5年度 青森県女性消防団員 活性化研修会

9月27日(水) 五所川原市五所川原市民学習情報センターにて令和5年度青森県女性消防団員活性化研修会を開催し、県内各地の女性消防団員58名が参加しました。

研修午前の部では、講師として宮城県から蜂谷澄江 副分団長を始めとした大和町(たいわちよう) 消防団の皆様をお招きし、日頃の活動や全国女性消防操法大会優勝までの軌跡等を「大和町消防団の活動について」というテーマでご講演いただきました。体験談を交えた講演に、今後の活動に向けた活力とヒントをいただきました。

午後の部では、五所川原市 総務部防災管理課の皆様を講師に迎え「女性消防団員の災害時の支援」と題した講習を行いました。今後起こりうる災害や、避難所運営について学んだ後、グループワークとして避難所運営ゲーム(HUG)を体験しました。



☆ 避難所運営ゲーム (HUG) 体験の様子 研修会の詳細は県協会HPにも掲載しております

2022年新型 **VF63BS** B-2級
VF53BS B-3級

4 STROKE

消火・排水対応

クラス最軽量 乾燥質量比較(セルスター式)

VF53BS/VF63BS	84.5kg
VC42AS/VC62BS/VC72BS	85.0kg
VF53AS/VF63AS	98.0kg

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 3-5-4
03-3966-3115 FAX 03-3966-0090

TOHATSU

モリタ式各種消防ポンプ自動車
トーハツ各種小型動力ポンプ
キンパイ、消防用各種ホース
消防服、防火衣、刺子外套
コミュニティー防災資機材
防災、防護、消防用品

株式会社 **丸 栄 消 機**

振り縄M-3型

〒030-0903
青森市栄町一丁目12-1 TEL017-742-1186 FAX741-8931